



地域貢献をたたえる

3団体
1個人 「あおぎん賞」表彰 青 森

青森銀行（浜谷哲頭）は1日、本県の産業や地域振興に貢献した個人や団体に贈る「あおぎん賞」の表彰式を青森市内で行い、

表彰状を受け取る中路
研究科長（右）

弘前大学大学院医学研究科が弘前市、県総合健康センターと連携して取り組む「岩木健康増進プロジェクト」など3団体1個人の功績をたたえた。

同賞は同行の創立50周年を記念し、1993年に創設。22回目となる今回、津軽地域では地域貢献分野で同プロジェクトが、地域産業分野で青森市のおおもり藍産業協同組合が選ばれた。

選考委員長の浜谷頭取は「受賞された皆さまのこれまでのご努力とサービスピ精神に惜しみない拍手を送りたい」とあいさつ。同プロジェクト代表の中路重之弘前大学大学院医学研究科長ら4人に表彰状を手渡した。

同プロジェクトは弘前市岩木地区の住民を対象に、2005年に開始。10カ年計画で生活習慣病予防、健康増進に取り組んでいる。中路研究科長は「県の健康レベルを上げた、健康寿命を延ばし

たいという強い思いがあり、プロジェクトを始めた」と振り返り「受賞を励みに、頑張っていきたい」と抱負を語った。（石橋治佳）